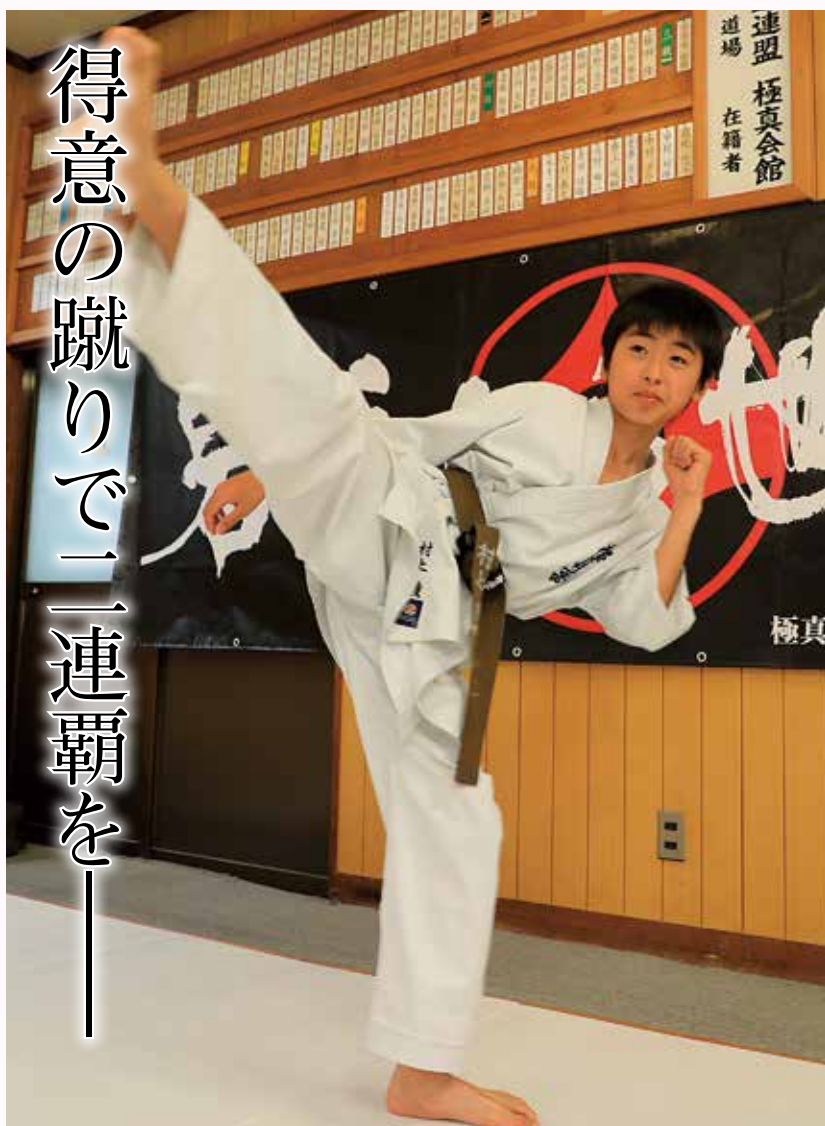


盛岡で輝いている人を紹介するコーナー「theもりおか人」。第2回は、2018国際青少年空手道選手権大会（国際空手道連盟極真会館主催）で、外国人選手も含め67人が出場した組手10歳男子35kg以下級で初優勝した村上綾くん（月が丘小5年）を紹介します。



5歳の時に祖父に連れられて初めて空手道場を見学し、格好いなあと感じ、始めました。とにかく稽古に来るのが楽しいし、大好き！ 週4回の稽古もほとんど休みません。小学2年の頃に、一緒に道場に通っていた友達が引っ越した時は、ライバルがいなくなったように感じて、少し落ち込んだこともあったけれど、やめたいと思ったことはほとんどないです。祖父がいつも応援してくれて、4年前に初めて国際大会に出場したのも「負けるのも良い経験だから、出てみたら」と祖父が勧めてくれたことがきっかけです。今回、4度目の出場で優勝することができて、本当にうれしかった！ 真っ先に、亡くなった祖父に報告しました。これからも空手を続けていきたいし、将来は空手の先生になりたいなあ。今は、大会二連覇に向けて、稽古をがんばります。



写真deもりおか



4月20日 30年度の市政運営方針や予算などを説明

市政推進懇談会が市総合福祉センター（若園町）で開かれ、町内会長と自治会長ら145人が出席しました。市長や担当部長らが30年度の重点施策などを説明。その後、市街化調整区域の緩和やJアラート訓練、盛岡の魅力発信、自主防災活動の取り組みなどについて活発な意見交換が行われました。



4月28日 盛岡競馬が開幕

岩手競馬2018シーズンの盛岡開催が盛岡競馬場（新庄字上八木田）でスタートしました。開幕レースのほか、なりきりジョッキーポニー乗馬などのイベントや名物のジャンボ焼き鳥、沿岸の味覚を味わえる大槌キッチンカーなどの屋台も出店。青空のもと休日を楽しむ家族連れで賑わいました。



5月6日 植樹20周年記念オオヤマザクラまつり2018が開催

サクラパーク姫神（日戸字姥懐）でオオヤマザクラまつりを開催しました。今年は同パークにオオヤマザクラを植樹し始めてから20周年。ピンクに色づいたオオヤマザクラが観客を出迎え、餅まきや郷土芸能団体によるさんさ踊りの披露などで、会場を盛り上げました。

<p>もりけんに挑戦 (11ページに掲載)の答え ②時の記念日</p>	<p>広報もりおかへのご意見をお待ちしています アンケート専用フォームから、特集や各記事への意見をお寄せください。あなたの意見が広報もりおかを育てます。</p> 	<p>編集後記 6月は東北絆まつりをはじめ、ビッグイベントが目白押し。子連れでも人混みに流されないよう、今から階段上りで体力づくりに励まなくては。(鈴木)</p>	 <p>地球環境に配慮し、ベジタブルインキを使用しています。</p>
---	---	---	---